

機械器具(25) 医療用鏡
一般医療機器 内視鏡ビデオ画像プロセッサ 18034000
特定保守管理医療機器

C-HUBカメラコントロールユニット

【禁忌・禁止】 ＊ ＊

本品はBF形装着部を有するため、心臓の観察や処置を目的とした手技には使用しないこと。また、本品に接続した内視鏡は、心臓及びその近傍（これらに接触している処置具や内視鏡等も含む）に接触させないこと。〔漏れ電流により患者の心臓機能に影響し心室細動などを起こす危険がある〕

【形状・構造及び原理等】



＜各部の名称及び機能＞

番号	名 称	機 能 及 び 動 作
(1) 本体		
①	カメラケーブル接続コネクタ	ビデオ内視鏡又は内視鏡用ビデオカメラからの信号ケーブルを接続する。
②	ホワイトバランス調整ボタン	ホワイトバランスを自動的に行う。
③	稼働待機LED	電源接続時に点灯し、稼働待機状態であることを示す。
④	DC電源接続口	ACアダプターからのケーブルを接続する。
⑤	サービスボタン	メンテナンスに使用する。
⑥	USB出力ポート	パソコン等へ映像信号を出力する。
⑦	Sビデオ出力ポート	Sビデオ信号を出力する。
⑧	HDMI出力ポート	HDMI信号を出力する。
(2) 付属品		
①	ACアダプター	商用電源と本体を電氣的に接続する。
②	USBケーブル	本装置とパソコン等を接続する。
③	Sビデオケーブル	本装置とモニター等を接続する。

＜電気的定格＞

	仕様(ACアダプター)	仕様(本体)
電 圧	AC100V	DC5V
周 波 数	50/60Hz	—
電源入力	0.3A	6VA
出力電圧	DC5V	—
出力電流	2.0A	—

＜機器の分類＞

電撃に対する保護の形式:クラスⅡ 機器 (ACアダプター)
電源に対する保護の程度:BF形装着部

＜動作原理＞

ビデオ内視鏡又は内視鏡用ビデオカメラの撮像素子で捕えた電気信号を処理してモニター等に送り、内視鏡からの映像を表示させる。

【使用目的又は効果】

本品は、ビデオ内視鏡又は内視鏡ビデオカメラから送信される電気信号を処理する装置である。

【使用方法等】

＜使用前＞

1. 本体を平坦な場所へ設置する。
2. 本体背面の定格電圧及び定格周波数が使用する電源と対応していることを確認する。
3. ACアダプターのケーブルをDC電源接続口に接続し、電源コードを商用電源に接続する。
4. Sビデオケーブル又はHDMIケーブルを介して、外部モニターと接続する。
5. 必要に応じて、USBケーブルを介して、PCと接続する。
6. 本装置と適合するスルツ社製ビデオ内視鏡又は内視鏡用ビデオカメラをカメラケーブル接続コネクタに接続する。
7. ホワイトバランスの調整を行う。

＜使用中＞

1. 目的に応じて、観察を行う。

＜使用後＞

1. 接続したケーブル類を取り外す。本体に接続した機器を取り外す。
2. 汚れがある場合は、クリーニング後にまとめて保管する。

【使用上の注意】

1. 機器を設置するときには、次の事項に注意すること。
 - (1) 水にかからない場所に設置すること。
 - (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気等により悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。
 - (3) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）等安定状態に注意すること。
 - (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと。
 - (5) 電源の周波数と電圧及び許容電流値（又は消費電力）に注意すること。
2. 機器を使用する前には次の事項に注意すること。
 - (1) スイッチの接触状況、極性、インジケータ類などの点検を行い、機器が正確に作動することを確認すること。
 - (2) 全てのコードの接続が正確かつ完全であることを確認すること。
 - (3) 機器の併用は測定を誤らせたり、危険をおこすおそれがあるので、十分注意すること。
3. 機器の使用中は次の事項に注意すること。
 - (1) 治療に必要な時間・量をこえないように注意すること。
 - (2) 機器全般及び患者に異常のないことを絶えず監視すること。
 - (3) 機器及び患者に異常が発見された場合には、安全な状態で機器の作動を止めるなど適切な処置を構ずること。
4. 機器の使用後は次の事項に注意すること。
 - (1) 定められた手順により操作スイッチなどを使用前の状態に戻したのち、電源を切ること。
 - (2) コード類のとりはずしに際してはコードを持って引き抜くなど無理な力をかけないこと。
 - (3) 付属品、コードなどは洗浄したのち、整理してまとめておくこと。
 - (4) 機器は次回の使用に支障のないよう必ず清浄にしておくこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。

5. 可燃性ガス、可燃性化学物質、化学薬品の保管場所やガスの発生する場所で使用しないこと。
6. 本品と併用する医療機器がある場合は、他の装置との間の電磁的又はその他の干渉の可能性があるので、当該取扱説明書の注意事項を参照のこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 水のかからない場所に保管すること。
2. 気圧、温度、湿度、風通し、日光やほこり、或いは塩分やイオウ分を含んだ空気などによって悪影響を受けない場所に保管すること。
3. 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)などの安定状態に注意すること。
4. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

【保守・点検に係る事項】

◆使用者による保守点検事項

1. しばらく使用しなかった後、再使用する時は、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
2. 使用前に動作及び外観に異常がないことを確認すること。

◆業者による保守点検事項

1. 定期的に当社の保守点検を受けること。
2. 故障したときは、勝手にいじらず適切な表示を行い、修理は当社に任せること。
3. 修理・保守に関するご相談は担当営業者若しくは下記にご連絡ください。

エム・シー・メディカル株式会社 物流センター

TEL:03-5665-7082

FAX:03-5665-7083

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】＊



製造販売業者： エム・シー・メディカル株式会社
電話:03-5715-2800 (代表)

製造業者： カールストルツ社 (KARL STORZ SE & Co. KG)
国名:ドイツ



添KS846-5